

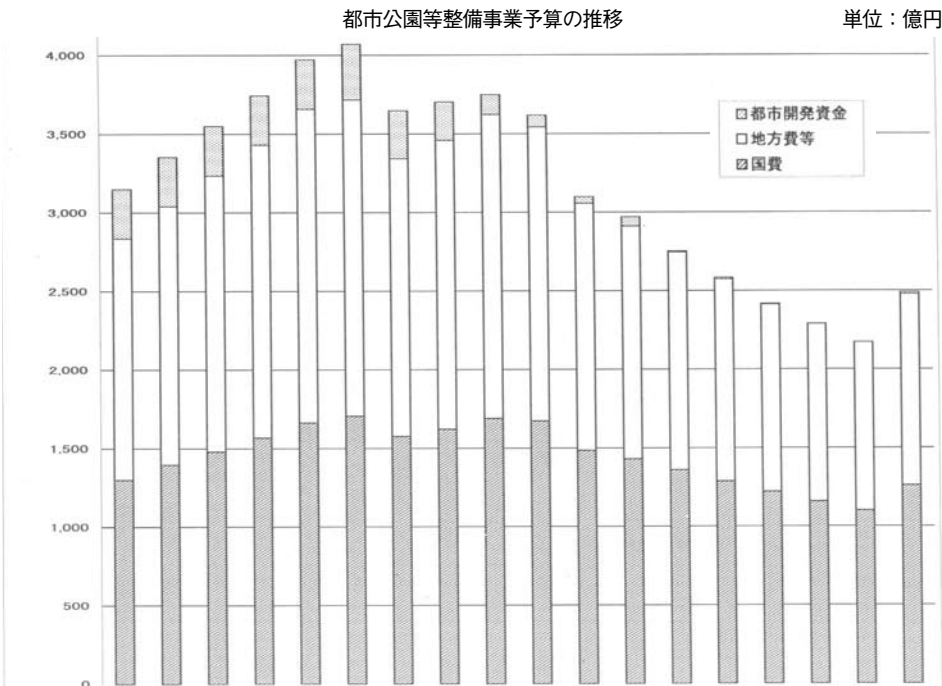
平成21年度

公園緑地・景観・歴史環境等関係施策の内容

歴史・文化資産の活用や良好な景観づくりポイントに

「景観整備機構」として、(社)日本造園建設業協会も指定

	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21要求
事業費	3,149	3,354	3,550	3,745	3,972	4,071	3,647	3,703	3,749	3,618	3,098	2,970	2,752	2,582	2,417	2,289	2,173	2,490
都市開発資金	315	315	315	315	315	355	305	245	128	76	42	60	8	12	7	2	2	14
地方費等	1,535	1,644	1,757	1,864	1,996	2,014	1,767	1,838	1,933	1,871	1,571	1,482	1,385	1,283	1,190	1,130	1,070	1,216
国費	1,299	1,395	1,478	1,566	1,661	1,702	1,575	1,620	1,688	1,671	1,485	1,428	1,359	1,287	1,220	1,157	1,101	1,260



沖縄復帰を記念し、首里城跡地を整備した沖縄記念公園は、沖縄を訪れる観光客の約半数が訪れる施設となっている。また、金沢城跡を活用し、歴史的建造物を復元した石川県の金沢城公園は、特別名勝・兼六園と一体的な公園整備で地域活性化の拠点になるなど、歴史・文化的資産は、観光や経済振興、地域の誇りやコミュニティ形成等からも活用が期待されている。

こうした中、平成21年度の概算要求には、「総合的な景観・歴史まちづくりの推進」が盛り込まれ、ハード・ソフト両面を支援する「歴史的環境形成総合支援事業」前年度1.37倍の10億費2分の1、歴史的環境形

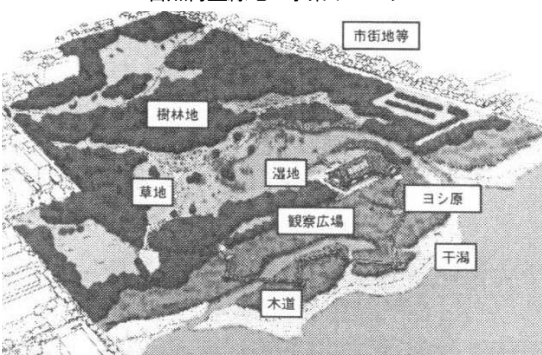
歴史・文化資産活用へ

事業は、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）に基づき、市町村が作成、国が認定した計画により実施。法律は、歴史的風致を「地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動とその活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境」と定義。個性豊かな地域社会の実現と健全な発展、文化の向上に寄与することを目的としている。

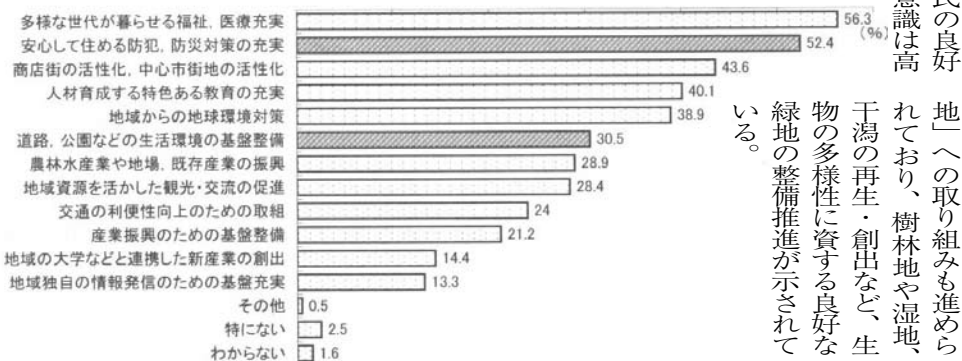
森や里山など自然も希求

歴史・文化や景観に関する施策が積極的に進められる中、安心・安全への期待は、「地方再生に関する特別世論調査」（平成20年1月・内閣府）の調査で、52・4％と半数を超え、道路・公園などの生活環境の整備整備への期待も30・5％と高く、防災公園等さらなる整備が期待される。

自然再生緑地の事業イメージ



地方再生に関する特別世論調査（平成20年1月・内閣府）「地域が元気になるために期待する施策」



平成21年度公園緑地・景観・歴史環境等関係予算概算要求額がまとめられ、事業費は2490億円となり、平成13年以降減少が続いてきた予算の再UPが期待される（9月10日号既報）。特に今年7月、国土交通省は「公園緑地課」から「公園緑地・景観課」に名称を変更し、社会基盤として欠かせない防災公園等と合わせ、歴史景観など、地域の個性を生かした取り組みが注目される。

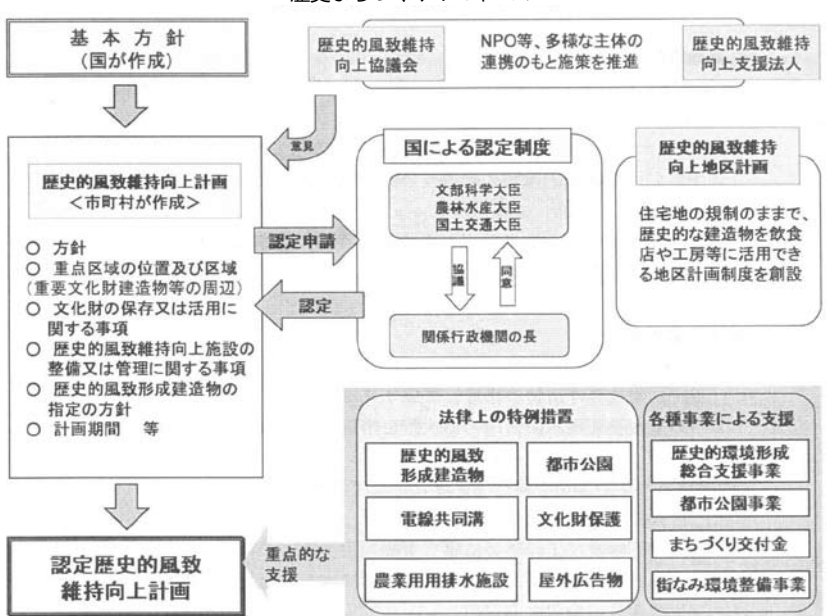
歴史的風致維持向上計画のイメージ



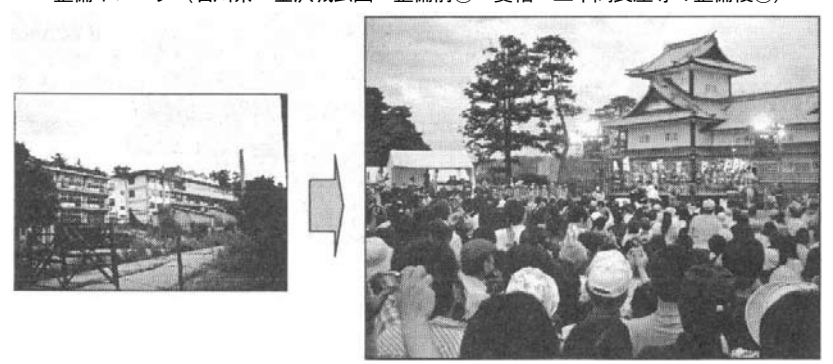
歴史的風致の維持及び向上による街づくりに関する主な事業



歴史まちづくりのスキーム



整備イメージ（石川県・金沢城公園 整備前④ 菱櫓・五十間長屋等の整備後⑤）



鹿児島市役所屋上・薄層緑化見本園での管理作業



市役所の屋上緑化 追跡調査研究を推進

鹿児島県支部

鹿児島県支部では、景観整備機構、(社)鹿児島県造園建設業協会との共催事業で平成18年2月鹿児島市役所本館屋上に、市販の緑化基盤材4種類のほかに協会オリジナルの緑化基盤材2種類(パライト+チップとチップ堆肥+ボラ土)計6種類の薄層緑化の見本園(65㎡)を作成し寄贈しました。

市役所と協議し、毎月第2週の月曜日に維持管理と

している手紙も多く、どんなに狭い空間にも一本の樹や花を植えることが市民レベルでの地球温暖化対策になるのではないだろうか、との市民レベルの意識の高さがうかがえました。

また、昨年は、(財)造園修景協会鹿児島県支部会員との現地見学会・意見交換会も実施し、今年、7月18日には「屋上緑化追跡調査中間結果」を取りまとめ研修会を開催したところ53名の造園関係者の参加がありま

した。
1年半を経過しました
が、協会オリジナルの基盤材についても、市販の基盤材と遜色のない状態となっています。



悪天候の中での施工作業のようす

この施設は、市の公園緑化課に申し込むと誰でも見学できることになっております。見学者や市役所の紹介などにより、事務局へ屋上庭園に関する工事の相談なども寄せられるようになりました。

支部としては、この追跡調査研究事業を、県造園協や修景協会などと連携を強めながら会員の屋上緑化技術・技能の向上と市街地のヒートアイランド現象の緩和等の環境緑化事業の推進に役立てていきたいと考えております。

事務局長・白男川孝三郎

魂が宿り、いつも見守ってくれている、と感謝している人たちがなんと多いことか。

そして年代を超えてたくさんの方が応募して下さいということ、建設業界の中で造園業界が一般市民にもっとも近い業界である

その深い想いを託されているのが造園業でありま

さかづかえしました。

この「みどりの文」は、直接市民の方々の緑への想いを受け止め、今後の民需拡大の一つの手がかりになれば、という意図からたちあげた企画であります。

応募者は、4歳から91歳と幅広く、年代によっても庭へ求めているものが違いますが、共通していることは、暮らしの中の緑に「生命」そのものを感じ、そしてそれを伝えていきたいという望みであります。

亡くなった家族が残した樹木や花には、永遠にその

2008 一語一絵「みどりの文」審査結果
今年も、多くの「みどりの文」が届けられました。
感動をありがとうございます。
なお、入賞作品については、近日中に掲載いたします。

今年部門				前年部門			
賞状	氏名	年齢	住所	賞状	氏名	年齢	住所
最優秀賞	深田 雄志	78	鹿児島県	最優秀賞	田中 博一	68	鹿児島県
優秀賞	加藤 隆	77	鹿児島県	優秀賞	田中 博一	68	鹿児島県
佳作賞	横田 和子	76	鹿児島県	佳作賞	田中 博一	68	鹿児島県
	長谷川 穂乃	44	鹿児島県		田中 博一	68	鹿児島県



今回の受賞者、前回の作品を紹介したホームページ

http://www.fukuzoukyou.or.jp/

事務局長・中嶋都

事務局の動き

【主な動き(ゴシック体)】

総務委員会広報部会は9月3日、本部会議室で開催された。「広報日造協」増刷分については、各県支部にお願いした配付先を整理し再度検討することとした。特集テーマについては、より具体的な案に基づき検討することとした。その他メール、ホームページ、広告収入アップについて議論した。

事業委員会は9月19日、平成20年度第1回会議を本部会議室で行い、特に総支部委員には地域の声をお寄せいただくとともに、地域の牽引役を担っていただき

たいとお願いした。

また、事業委員会の重要課題である公益活動の全国造園フェスティバル、教育・研修の造園CPDや資格制度の普及啓発、政策提言・要望活動について話し合った。

総務委員会財務部会は9月29日、本部会議室で開催、造園建設業界及び当協会の現況並びに現在の財政・運営基本対策の実態等報告を行い、今後の財政運営のあり方について検討することとした。

【9月】

1月・建築教育の需給構造と建築職能の将来像に関する特別研究委員会

2月・植栽基盤診断士講習会(九州総支部)

3月・総務委員会広報部会「広報日造協」編集会議

7月・植栽基盤診断士学科試験

根上がり現象を起こしている樹木

日造協賛助会員の紹介 06

東邦レオ株式会社

土壌改良材や屋上緑化・壁面緑化資材など都市緑化分野で25年に渡り活動している企業です。社内16名の樹木医の見識をもとに、率先して新技術の開発に取り組んでいます。最近特に、ニースが高いのが「街路樹の根上り対策」です。土木的に転圧を受け、根の伸長できる空間も狭いことから、新開発したのが根系誘



根上がり現象を起こしている樹木

たいとお願いした。

また、事業委員会の重要課題である公益活動の全国造園フェスティバル、教育・研修の造園CPDや資格制度の普及啓発、政策提言・要望活動について話し合った。

総務委員会財務部会は9月29日、本部会議室で開催、造園建設業界及び当協会の現況並びに現在の財政・運営基本対策の実態等報告を行い、今後の財政運営のあり方について検討することとした。

【9月】

1月・建築教育の需給構造と建築職能の将来像に関する特別研究委員会

2月・植栽基盤診断士講習会(九州総支部)

3月・総務委員会広報部会「広報日造協」編集会議

7月・植栽基盤診断士学科試験

8月・建設系CPD協議会

12月・東京江戸川区街路樹講習会

17月・日本造園建設業厚生年金基金理事会

18月・建設系CPDシステム部会

19月・事業委員会(全国)

運営委員会
中国・精華大学との交流会
26月・東京江戸川区街路樹講習会
27月・日本造園建設業厚生年金基金理事会
28月・建設系CPDシステム部会
29月・総務委員会財務部会
30月・植栽基盤診断士の資格にかかる認定審査委員会
31月・「ひろげよう育てよう」みどりの都市「全国大会

導耐圧基盤の「パワーミックス工法」です。大粒径の粗骨材をかみ合わせて上部からの転圧に耐える骨組みを形成しながら、骨材の隙間に存在する生育助材により、根が自由に伸長できる根域空間を確保します。今後お客様の声をもとに技術開発に努める所存です。

東京 ☎03・5907・5500、大阪 ☎06・6767・1110

1月・造園基幹技能者制度推進協議会分科会
造園CPD推進委員会企画会議

3月・「広報日造協」編集会議

7月・造園基幹技能者講習運営委員会

8月・造園環境緑化産業振興会代表者会議

9月・運営会議

11月・「全国造園フェスティバル2008」開催13日

16月・造園工事基準普及策定委員会(中央職業能力開発協会)

22月・造園CPD推進委員会

23月・建築教育の需給構造と建築職能の将来像に関する特別研究委員会

26月・AIPH総会(下バイ)31日

31月・「ひろげよう育てよう」みどりの都市「全国大会